

令和2年度用「小学英語」5年

ONE WORLD Smiles 5

年間指導計画作成資料（案）

令和2年6月版

取り扱いに当たっての留意事項

- 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」では、学習内容や時数について考えられる案を示しています。学校や地域の実態に応じてご参照ください。
- 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とは、「学校の授業以外の場で学習したことを基に、授業で各活動が展開されたり、授業で学習したことを基に、学校の授業以外の場で学習を深めたりすること」を前提としています。学校以外の場のみで学習が完結するというものではありませんので、授業における配慮をお願いします。指導書『ワークシート編』掲載の「授業用 ワークシート (p.40～)」を必要に応じて配付し、記入状況を見とる等の方法で、学習状況を把握し、評価に活用することが可能です。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種の取り組みを行い学校における指導を充実したとしても、なお、年度当初予定していた内容の指導を本年度中に終えることが困難である場合、内容の一部を次学年等に移して指導することも考えられます。その際には、教員間の引継ぎを徹底するなど、遺漏の内容にご配慮ください。
- ウェブを活用した場面があります。音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。
- 単元ごとの配当時数、主な学習活動などは、今後変更になる可能性があります。予めご了承ください。
- 各単元の評価規準については、小社ウェブサイトの「年間指導計画・評価計画（案）」をご参照ください。

教育出版

令和2年度用「小学英語」5年 ONE WORLD Smiles 5年間指導計画作成資料(案)

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間
		2	Let's Start Together 1 (p.6~7)	3, 4年生までで学んだ重要語句をふりかえる。	3, 4年生までに学んだ語句の復習を行う。 語彙: 学校	1	【学習の一部】予習として, p. 6-7のイラストを見て, 英語で言えるものを絵の中から探して, 言えたものをノートなどにメモしておく(英語でなくてもよい)。授業では教師の言う英語を聞き, 当てはまるイラストを指さすなどの活動を行う。	2
			Let's Start Together 2 (p.8~9)	3, 4年生までで学んだ重要語句をふりかえる。	3, 4年生までに学んだ語句の復習を行う。 語彙: 家庭 / 身の回りのもの	2	【学習の一部】予習として, p. 8-9のイラストを見て, 英語で言えるものを絵の中から探して, 言えたものをノートなどにメモしておく(英語でなくてもよい)。授業では教師の言う英語を聞き, 当てはまるイラストを指さすなどの活動を行う。	
			Let's Start Together 3 (p.10~11)	食べ物の語句を通してアルファベットの音声と文字の復習を行う。	アルファベットの大文字と小文字について, 音声と文字の復習を行う。 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#002	3	【学習の一部】アルファベットの復習として, p. 10-11のイラストを見て, アルファベットの大文字を探し, 丸をつけておくなどして授業での活動に備える。また, 左のリンクから, 「Supermarket Jingle」の音声を聞きながら, AからZまでの文字を指さしてみる。授業では教師とともに, 英語の音声と該当のイラストを確認する活動を行う。復習として, 巻末折込の「Supermarket Jingle」のページを見ながら同じ音声を聞いて, 英語の音や文字に慣れ親しむこともできる。	
			Let's Start Together 4 (p.12~13)	動物の語句を通してアルファベットの音声と文字の復習を行う。	アルファベットの大文字と小文字について, 音声と文字の復習を行う。 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#002	4	【学習の一部】アルファベットの復習として, p. 12-13のイラストを見て, アルファベットの小文字を探し, 丸をつけておくなどして授業での活動に備える。また, 左のリンクから, 「Forest Jingle」の音声を聞きながら, AからZまでの文字を指さしてみる。授業では教師とともに, 英語の音声と該当のイラストを確認する活動を行う。復習として, 巻末折込の「Forest Jingle」のページを見ながら同じ音声を聞いて, 英語の音や文字に慣れ親しむこともできる。	
		7	Lesson 1 Nice to meet you. 自己しょうかいしよう (p.14~23)	友達にあなたのことを知ってもらうために, 好きな食べ物, 動物, スポーツなどについて紹介したり, 伝え合ったりすることができる。また, アルファベットの活字体の大文字を読んだり, 書いたりすることができる。	あなたのことを友達に知ってもらおう <ul style="list-style-type: none"> •Nice to meet you. / <u>Nice to meet you, too.</u> •Hello, I'm (Ayaka). <u>Please call me (Aya).</u> •<u>My name is (Keita).</u> •<u>How do you spell your name?</u> / (M-I-K-A, Mika). •Do you like (yellow)? / Yes, I do./No, I don't. •I like (dogs). I don't like (cats). •What (sport) do you like? •I have (a glove). I don't have (a bat). <u>I want (a bat) now.</u> •<u>I see. / Me, too. / Really? / Oh. / Great!</u> 語彙: 色 / スポーツ / 動物 / 野菜 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#003	1	【Let's Watchの学習の一部】予習として, 左のリンクから, 動画を繰り返し視聴して, どんな内容だと思おうかをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し, 書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Singの学習の一部】予習として, 左のリンクから歌を聞き, 言えるアルファベットを一緒に言ってみる。復習として, 歌えるところを歌ってみる。 【Let's Think 1の学習の一部】自己紹介したい内容を考えてノートなどに書く(日本語でよい)。授業では考えたことを共有し, 活動に活かす。	2
						2	【Let's Listen 1の学習の一部】予習として, p. 16に描かれているイラストを見て, 英語で言えるものを言ってみる。自分の好きなものと好きでないものを, それぞれI like ..., I don't like... を使って言ってみる。 【Let's Listen 2の学習の一部】予習として, p. 17に描かれているスポーツやほしいもののイラストを見て, 英語で言えるものを言ってみる。自分の好きなスポーツをI like..., 自分のほしいものをI want ... を使って言ってみる。 【Let's Say It Togetherの学習の一部】予習として, 左のリンクから, "What color do you like?"の音声を繰り返し聞き, どんな内容だと思おうかをノートなどに書き, 授業での活動に備える。復習として, 内容を考えながら音声を聞き, 繰り返し言ってみる。	
						3	【Let's Think 2の学習の一部】左のリンクからLet's Think 2の音声を聞く。イラストを参考に, 友達の言ったことに対して, どんな反応をしていると思うか, ノートなどに書く(日本語でよい)。授業では書いたことを共有し, 活動の参考にする。 【Activity 1の学習の一部】授業での活動を円滑に進められるように, p. 18を見て, 左のリンクからActivity 1の音声を, やり取りの内容を考えながら聞く。 【Activity 2の学習の一部】p. 19を見て, 左のリンクからActivity 2の音声を, やり取りの内容を考えながら聞き, いろんなことを話していると思うか, ノートなどに書き, 授業での活動に備える。自分の名前にある文字をキーボードから探して印をつけておく。	
						4	【Final Activityの学習の一部】予習として, 左のリンクからFinal Activityの自己紹介を何度も聞き, どんな内容か, ノートなどに書く。自分が自己紹介したい内容と, より気持ちの伝わる言い方を考える。授業では書いたことや考えたことを活かして発表活動に取り組む。	

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／ 扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間
前期	1学期	7	Lesson 2 When is your birthday? たんじょう日カレンダーをつくろう (p.24~33)	クラスの誕生日カレンダーを作るために、友達の誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を伝えることができる。また、アルファベットの活字体の小文字を読んだり、書いたりすることができる。	アルファベット大文字のletter name / 大文字の書き方 / レッソンのふりかえり	The Alphabet ①	【学習の一部】予習として以下を行う。 【1】ローマ字を読んで線につないでみる。 【2】身の回りにあるアルファベットをノートなどに書き、授業での活動で共有する。 【3】アルファベットの順に線つなぎを行う。 【5】アルファベットの活字体の小文字の読み方を言いながら、書き順を見てなぞり書きをする。 授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。	2
					クラスのたんじょう日カレンダーをつくろう ・My birthday is (January 8th). ・When is your birthday? ・What season do you like? ・I like (summer). ・How many (monkeys) do you see? / (Twelve). ・語彙: 月名 / 序数 / 四季 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#004	1	【Let's Watchの学習の一部】予習として、左のリンクから、動画を繰り返し視聴して、どんな内容だと思うかをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Singの学習の一部】予習として、左のリンクから、"Twelve Months of the Year"の歌を聞き、どんな内容が歌われているか、わかったことをノートなどに書く。自分の誕生月の言い方について予想する。授業では書いたことや予想したことを活動に活かす。復習として、音声を聞きながら、歌えるところを歌ってみる。 【Let's Say It Togetherの学習の一部】予習として、左のリンクから、"When is your birthday?"の音声を繰り返し聞き、聞き取れた内容をノートなどに書き、授業での活動に備える。 復習として、内容を考えながら音声を聞き、繰り返し言ってみる。	
					アルファベット小文字のletter name / 小文字の書き方 / レッソンのふりかえり	The Alphabet ②	【Let's Listen 1の学習の一部】予習として、p.26を見て、どんな絵が描かれているか、英語で言えるものがあれば言ってみる。 【Activity 1の学習の一部】p.26を見て、やり取りの内容を考えてみる。左のリンクからActivity 1の音声を聞く。聞いてわかったことをノートなどに書く。自分が好きな季節は何か、考えてみる。授業では書いたことや考えたことを活動に活かす。 【Activity 2の学習の一部】授業でActivity 2を円滑に進められるように、巻末の絵カード(Lesson 2- Activity 2)を見ながら、英語で言えるものを言ってみる。	
						3	【Let's Listen 2の学習の一部】予習として、p.28のイラストを見て、動物や果物について数えて、英語で言ってみる。 【Let's Listen 3の学習の一部】予習として、p.29を見て、日付についての英語の言い方を予想し、授業での活動に備える。 【Let's Listen 4の学習の一部】予習として、p.29を見て、それぞれの人名を読み、誕生日を予想し、授業での活動に備える。	
						4	【Final Activityの学習の一部】予習として、左のリンクからFinal Activityの音声を何度も聞いて、誕生日を尋ね合うやり取りに慣れ親しむ。また、より良いやり取りの方法を考える。授業では考えたことを共有し、それを活かしてやり取りの活動に取り組む。	
							予習として以下を行う。 【1】巻末のアルファベットカード(Lesson 2-The Alphabet)を切り離して、大文字と小文字、それぞれ順に並べてみる(p. 10-11, 12-13などを参考に行う)。 【3】アルファベットの順に線につないでみる。 【5】アルファベットの活字体の小文字の読み方を言いながら、書き順を見てなぞり書きをする。 授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。	
							1	【Let's Watchの学習の一部】予習として、p.34-35を見て、学校の教科の言い方でわかるものがあれば言ってみる。また、各国の子どもたちがどんな学校生活を送っているのか考える。左のリンクから、動画を繰り返し視聴して、どんな内容かをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Say It Togetherの学習の一部】予習として、左のリンクから、"I have math on Tuesday."の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。復習として、音声を聞いて、内容を考えながら繰り返し言ってみる。 【Let's Think 1の学習の一部】世界の学校と自分たちの学校との共通点や相違点に、どんなことがあると思うかを考えてノートなどに書く。授業では考えたことを共有し、活動の参考にする。

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間
		7	Lesson 3 I have P.E. on Monday. 夢の時間わりをつくろう (p.34~43)	友達が好きな曜日の時間割や、将来の夢に向けてどの教科にがんばって取り組んでいるかについて聞き取ったり、自分の将来の夢をかなえるための時間割を友達に知ってもらうために話すことができる。アルファベットの大文字と小文字の組み合わせがわかり、それらを書くことができる。	夢の時間わりをつくろう ・I have (math) on (Tuesday). ・What do you have on (Tuesday)? ・I have (math, English, and music on Tuesday). ・I study (P.E.) with (Hanyu Yuzuru). ・Good idea! ・語彙:教科 / 曜日 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#005	2	【Let's Listen 1の学習の一部】予習として、p.36に描かれているイラストを見て、登場人物4人の好きな曜日と教科を予想し、授業での活動に備える。 【Let's Singの学習の一部】予習として、左のリンクから“The Seven Days of the Week”の歌を聞き、どんな内容が歌われているか、わかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。中学年の復習として、歌えるところがあれば歌ってみる。 【Let's Listen 2の学習の一部】予習として、p.37に描かれているイラストを見て、描かれているものや人物から教科名を考えておき、授業での活動の参考にする。 【Activityの学習の一部】p.37を見て、左のリンクからActivityの音声を聞く。やり取りの内容を聞いてわかったことをノートなどに書く。自分が受けた夢の授業について考え、授業でのやり取りの際に活かす。	2
						3	【Let's Listen 3の学習の一部】予習として、p.38に描かれているイラストと写真を見て、4人の将来の夢と勉強を頑張っている教科を予想し、授業での活動に備える。 【Let's Think 2】それぞれの写真を見て、何の職業か考える。その職業につくために大切な教科について考える。授業では書いたことを共有し、活動の参考にする。 【Let's Listen 4の学習の一部】予習として、p.39に描かれているイラストを見て、登場人物3人の理想の時間割となりたい職業を予想し、授業での活動に備える。	
						4	【Final Activityの学習の一部】予習として、左のリンクからFinal Activityの夢の時間割の紹介を何度も聞いて、わかったことをノートなどに書く。自分の理想の時間割や英語の言い方、よりよい発表のしかたを考える。授業では、書いたことや考えたことを活かして発表活動に取り組む。	
					アルファベット大文字・小文字の形ごとの整理	The Alphabet ③	【1】【2】予習として、アルファベットの大文字や小文字の形について、気づいたことをノートなどに書く。授業では考えたことを共有し、活動の参考にする。	
					b と p を含む英語とカタカナ語の発音の違い / b と p の音とつづり・聞き取り・発話	Sounds and Letters	※【Sounds and Letters】は音声と文字への気づきを促すためのコーナーであり、全活動を音声を使って授業で扱う必要があるものと考えられる。	
					アルファベットを書くことの復習(大文字・小文字のペア) / 語強勢 / レッソンのふりかえり	Review	【1の学習の一部】アルファベットの大文字、小文字の確認の一環として、教科書に書き込みを行う。授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。	
		1	Let's Read and Act① 大事なことを覚えておこう (p.44)	学校生活のきまりごとや防災に関わる合言葉について、英語で聞いて理解したり、自分で言ったりすることができる。	校内のルール、地震時・避難時の合言葉などについて、英語の音声を聞き、理解する ・Greet your friends. ・Wash your hands. Gargle. ・Keep right. ・Don't push. Don't run. など		【学習の一部】予習として、学校生活の決まりや防災に関わるイラストなどを見て、どんな場面かを考えて、ノートなどに書き、授業での活動に備える。	0.5
			Let's Look at the World ① (p.45)		世界の学校の様子を知って、海外の学校生活に関心をもつ		【学習の一部】予習として、日本の学校生活と海外の学校生活の共通点やちがいがいなど、紙面を見て気づいたことをノートなどに書き、授業での活動に備える。	

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／ 扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間
前期	7	7	Lesson 4 This is my dream day. 自由な一日の過ごし方を 伝えよう (p.46～55)	世界の子ども達や友達 の一日の過ごし方につ いて聞いて理解したり、 自分の日課や習慣につ いて伝え合ったり、自由 な一日があったら、何 がしたいかを話したりす ることができる。	<p>自由な一日があったら、何をしたいか伝えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> • <u>I (get up) at (six in the morning).</u> • <u>What time do you (get up)?</u> • <u>What time is it in ...?</u> • <u>It's (seven o'clock in the morning).</u> • <u>I (always) (wash the dishes after dinner).</u> <p>語彙: 日課・習慣 / 頻度 (always, usually, sometimes, never)</p> <p>【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#006</p>	1	【Let's Watchの学習の一部】予習として、p. 46-47のイラストを見て、世界の子どもたちが何時に何をしているかよく観察する。左のリンクから、動画を視聴して、どんな内容だったかをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、ノートに書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Thinkの学習の一部】自由な一日があったら何をしたいかについてノートなどに書く。授業では書いたことを共有し、活動に活かす。	2
						2	【Let's Singの学習の一部】予習として、紙面のイラストを見ながら左のリンクから"Get up! Song"を聞き、いろいろな動作についての英語表現に慣れ親しむ。復習として、イラストを指で指しながら、歌えるところを歌ってみる。 【Let's Listen 2の学習の一部】予習として、p. 49に描かれているイラストを見て、どんな内容だと思うか、またどんな順番で話しているかを予想し、授業での活動に備える。	
						3	【Let's Listen 3の学習の一部】予習として、p. 50に描かれているイラストと時刻を見て、だれが何時にどんなことをしているか予想し、授業での活動に備える。 【Activity 1の学習の一部】授業での活動を円滑に進められるように、p.50を見て、左のリンクからActivityの音声を聞く。やり取りの内容を聞いてわかったことをノートなどに書く。自分の起きる時刻について英語で言ってみる。 【Let's Listen 4の学習の一部】予習として、p. 51に描かれている表とイラストを見て、英語で言えるものを言ってみる。①から④がどんな意味かを考え、授業で教師から問われた際の参考にする。 【Activity 2の学習の一部】p. 51を見ながら、左のリンクからActivity 2の音声を聞く。内容を聞いてわかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。	
						4	【Let's Listen 5の学習の一部】予習として、p. 52に描かれているイラストを見て、登場人物2人が自由な一日に何をしたいか予想し、授業での活動に備える。 【Final Activityの学習の一部】予習として、左のリンクからFinal Activityの音声を何度も聞いて、どんなことを言っているかわかったことをノートなどに書く。自由な一日があったらどのように過ごしたいかを、p. 52の内容も参考にしながら考える。授業では書いたことや考えたことを活かして発表活動に取り組む。	
						Sounds and Letters	※【Sounds and Letters】は音声と文字への気づきを促すためのコーナーであり、全活動を音声を使って授業で扱う必要がある。	
Review	【1】【2】予習としてこれらの活動を行い教科書に書き込む。授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。							
						1	【Let's Watchの学習の一部】予習として、p. 56-57のイラストを見て、どんなことをしている人たちがいるかを考えてノートなどに書く。自分のできることはどれかを考えてみる。左のリンクから、動画を視聴して、どんな内容だったかをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、ノートに書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Say It Together1の学習の一部】予習として、左のリンクから、"I can play the recorder."の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。意味を考えながら、「～できる」の表現に慣れ親しむ。復習として、音声を聞いて内容を考えながら、繰り返し言ってみる。 【Let's Say It Together 2の学習の一部】予習として、左のリンクから、"I can cook."の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。意味を考えながら「～できる」の表現に慣れ親しむ。復習として、音声を聞いて内容を考えながら、繰り返し言ってみる。	

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／ 扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間
		7	Lesson 5 I can run fast. みんなの「できること」を集めよう (p.56～65)	ある人物や動物ができることを聞き取ったり、クラスの友達と「できることの本」を完成させるために、自分のできることを話したり、伝え合ったりすることができる。	クラスみんなの「できること」を集めよう <ul style="list-style-type: none"> • <u>I can (play the recorder).</u> • <u>He [She] can (swim well).</u> • <u>Who can (ski)?</u> • <u>What can you do?</u> • できることの語彙 (swim, sing, dance, play the pianoなど) • どのようにできるかの語彙 (副詞) (well, high, fast) 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#007	2	【Let's Listen 1, 2の学習の一部】予習として、p. 58に描かれているイラストを見て、どんな内容を予想し、授業での活動に備える。 【Let's Singの学習の一部】予習として、左のリンクから、"Who can ski?"の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。復習として、音声を聞いて内容を考えながら、歌えるところを歌ってみる。 【Let's Listen 3の学習の一部】予習として、p. 59の写真を見て、それぞれの動物がどんなことができると思うかを予想し、授業での活動に備える。 【Activity 1の学習の一部】左のリンクからActivity 1の音声を聞いて、どんなクイズかを考え、わかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。授業での活動を円滑に進められるように、自分のオリジナルのクイズを考えてみる。	2
		3				【Let's Listen 4の学習の一部】予習として、p.60の写真を見て、どんな人物でどんなことができると言っているかを予想し、授業での活動に備える。 【Let's Say It Together 3の学習の一部】予習として、左のリンクから、"He can swim well. She can jump high."の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。意味を考えながら聞いて、表現に慣れ親しむ。 復習として、音声を聞いて内容を考えながら、繰り返し言ってみる。 【Activity 2の学習の一部】p. 61を見て、自分ができることを3つ選び、英語で言えることを言ってみる。左のリンクからActivity 2の音声を聞く。聞いてわかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。		
		4				【Final Activityの学習の一部】予習として、紙面のワークシートを見ながら、左のリンクからFinal Activityの音声を何度も聞いて、どんな内容か考える。自分のできることや英語の言い方について考える。また、よりよい発表のしかたを考える。授業では考えたことを共有し、それを活かして発表活動に取り組む。		
		2学期				c と g を含む英語とカタカナ語の発音の違い / c と g の音とつづり・聞き取り・発話 アルファベット大文字を書くことの復習(曲線が入った文字) / 語句の確認 / イントネーション / レッソンのふりかえり	Sounds and Letters	
		7	Lesson 6 Where do you want to go? 行ってみたい都道府県を伝えよう (p.66～79)	外国から来た友達が行ってみたい都道府県がどこかを理解したり、行ってみたい都道府県とその理由を簡単な語句や基本的表現を用いて伝え合ったり、クイズにして出題することができる。	外国の友達といっしょに行ってみたい都道府県を伝えよう <ul style="list-style-type: none"> • <u>Where do you want to go?</u> • I want to go to (Hokkaido). • <u>When do you want to go to (Hokkaido) ? / In summer.</u> • You can (eat fresh seafood) in (Hokkaido). • I want to (see) (the Kanto Festival in August). • <u>I can enjoy (hot springs).</u> • <u>Do you want to go to (Hokkaido)?</u> • 形容詞 (beautiful, delicious, exciting, fun, great) 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#008	1	【Let's Watchの学習の一部】予習として、p. 66-67の写真を見て、何の写真か、また登場人物がどこへ行きたいのかを考える。左のリンクから動画を視聴して、どんな内容かわかったことをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、ノートに書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Say It Togetherの学習の一部】予習として、左のリンクから、"Where do you want to go?"の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。意味を考えながら、「～できる」の表現に慣れ親しむ。復習として、音声を聞いて内容を考えながら、繰り返し言ってみる。 【Let's Thinkの学習の一部】p. 72-75の日本地図も参考にしながら、自分のおすすめしたい日本の旅行先について考えて、ノートなどに書く。授業では考えたことを共有し、活動の参考にする。	2
		2				【Let's Listen 1の学習の一部】予習として、p. 68に描かれているイラストと写真を見て、登場人物4人が日本で行きたいところとしたいことを予想し、授業での活動に備える。 【Let's Listen 2の学習の一部】予習として、p. 69に描かれている写真を見て、どの都道府県のどんな内容を紹介しているかを予想し、授業での活動に備える。下部のイラストを見て、どんな内容を予測し、授業での活動に備える。		
		3				【Activity 1の学習の一部】p. 70を見て、やり取りの内容を考える。左のリンクからActivity 1の音声を聞く。聞いてわかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。 【Activity 2の学習の一部】p. 71を見て、左のリンクからActivity 2の音声を聞く。聞いてわかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。同じように、授業での活動を円滑に進められるように、p. 72-75のマップも参考に、行ってみたい都道府県についてのクイズの内容を考える。		

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間	
後期						4	【Let's Read and Writeの学習の一部】予習として、左のリンクからLet's Read and Writeの音声を、内容を考えながら聞く。次に、紙面に書かれている内容を見て、指でなぞってみる。作文例を聞き、どんな内容かわかったことをノートなどに書き、授業でワークシートに書くための準備をする。 【Final Activityの学習の一部】予習として、左のリンクからFinal Activityの音声を何度も聞いて、どんな内容かわかったことをノートなどに書く。自分が外国の友達と行ってみたい都道府県や季節、したいことについて考えて紙面に書く。より気持ちの伝わる発表のしかたも考える。授業では書いたことや考えたことを活かして発表活動に取り組む。		
						Sounds and Letters	※【Sounds and Letters】は音声と文字への気づきを促すためのコーナーであり、全活動を音声を使って授業で扱う必要がある。		
						Review	【1】【2】予習としてこれらの活動を行い教科書に書き込む。授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。		
	7			Lesson 7 I'd like pizza. オリジナル・メニューをつくろう (p.80～89)	レストランで注文された料理やその値段を聞き取ったり注文をしたり、注文を受けたりすることができる。また、アルファベットの活字体の小文字で書かれた料理の名前をワークシートに書き写すことができる。	オリジナル・メニューで、ロールプレイしよう ・What would you like? / I'd like (pizza and salad). ・What (drink) would you like? ・What (ice cream) would you like? ・How much? ・The check, please. ・Here you are. That's (900 yen). ・語彙:食べ物 / 飲み物 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#009	1	【Let's Watchの学習の一部】左のリンクから、動画を視聴して、だれが何を注文するのか、わかったことをノートに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、ノートに書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Say It Togetherの学習の一部】予習として、左のリンクから、"What would you like?"の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートに書き、授業での活動に備える。復習として、音声を聞いて内容を考えながら、繰り返し言ってみる。 【Let's Think 1の学習の一部】動画や音声をもとに、注文するときどんな表現を使っているかを考えてノートなどに書く。授業では考えたことを共有し、活動の参考にする。	2
							2	【Let's Listen 1の学習の一部】予習として、p. 82に描かれているメニューを見て、好きなものや英語で言えるものを言ってみる。 【Let's Listen 2の学習の一部】予習として、p. 83の写真を見て、どこの国のどんな料理かを予想し、授業での活動に備える。 【Let's Think 2の学習の一部】写真などを参考に、外国の人におすすめてほしい、自分の地域の食べ物についてノートなどに書く。授業では書いたことを共有し、活動に活かす。	
							3	【Activity 1の学習の一部】p.84を見て、メニューの内容とやり取りの内容を予想する。左のリンクからActivity 1の音声を聞く。やり取りの内容について、わかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。自分が注文したい食べ物や飲み物について英語で言えることがあれば言ってみる。 【Activity 2の学習の一部】p. 85を見て、英語で言えるものや好きなものを言ってみる。左のリンクからActivity 2の音声を聞く。やり取りの内容について、わかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。自分が注文したいメニューについて言ってみる。	
							4	【Let's Read and Writeの学習の一部】予習として、左のリンクからLet's Read and Writeの音声を、紙面を見て内容を考えながら聞く。メニューカードを見ながら、聞こえてきた内容を指で追ってみる。 【Final Activityの学習の一部】予習として、左のリンクからFinal Activityの音声を何度も聞いて、どんな内容かわかったことをノートなどに書く。気持ちのよいやり取りのしかたを考える。授業では書いたことや考えたことを活かしてやり取りの活動に取り組む。	
							Sounds and Letters	※【Sounds and Letters】は音声と文字への気づきを促すためのコーナーであり、全活動を音声を使って授業で扱う必要がある。	
							Review	【1】【2】予習としてこれらの活動を行い教科書に書き込む。授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。	
	1			Let's Read and Act ② A Good Idea! (p.90)	短い話について、音声を聞きながら文字を追って読んだり、感情を込めて表現することができる。	道徳教材「はしの上のおおかみ」の8コママンガを見ながら、音声を聞いて物語の流れを追う Go back! / I'm sorry. / Don't worry. など		【学習の一部として】予習として、物語の挿絵を見て、低学年の道徳の授業でふれた、「はしの上のおおかみ」のお話を思い出す。それぞれの挿絵に関連してどんな表現が書かれているかを予想し、授業での活動に備える。	0.5
								Let's Look at the World ② (p.91)	

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／ 扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間
		7	Lesson 8 Where is the station? 目的地への行き方を伝えよう (p.92～101)	イラストや地図に描かれたものや場所がどこにあるか聞き取ったり、地図を見ながらある場所や施設がどこにあるかを友達に尋ねたり、友達を案内することができる。小文字で書かれた場所を表す語句を理解し、書き写すことができる。	<p>目的地への行き方をうまく伝えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> •Where is (the station)? •Go straight (for two blocks). •Turn (right) at the (first) corner. •Cross (the street). •It's on your (left). •前置詞 (on, in, under, by) •語彙: 町や学校内の施設 <p>【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#010</p>	1	【Let's Watchの学習の一部】予習として、p.92-93のイラストを見て、だれがどこに行こうとしているのかを考える。左のリンクから動画を視聴して、どんな内容だったかをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、ノートに書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Say It Togetherの学習の一部】予習として、左のリンクから、"Where is the station?"の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。道案内の表現について、内容を考えながら何度も聞き、慣れ親しむ。復習として、音声を聞いて内容を考えながら、繰り返し言ってみる。	2
					2	【Let's Listen 1の学習の一部】予習として、p.94に描かれているイラストを見て、犬や猫がどんな場所にいるのかを考え、授業での活動に備える。 【Let's Listen 3の学習の一部】予習として、p.95のイラストを見て、英語で言えるものを言ってみる。		
					3	【Let's Listen 4の学習の一部】予習として、p.96のイラストを見て、英語で言えるものを言ってみる。 【Activity 1の学習の一部】p.96を見ながら、左のリンクからActivity 1の音声を聞く。授業での活動を円滑に進められるように、道案内を聞きながら、目的地への行き方を指で追ってみる。 【Activity 2の学習の一部】p.97を見ながら、左のリンクからActivity 2の音声を聞く。授業での活動を円滑に進められるように、音声を聞きながら、地図の上で、目的地への行き方を指でなぞってみる。道案内の表現に慣れ親しむ。		
					4	【Let's Read and Writeの学習の一部】予習として、p.98の地図記号が意味する内容を考え、授業での活動に備える。 【Final Activityの学習の一部】予習として、左のリンクからFinal Activityの音声を何度も聞いて、道案内のしかたと、より伝わりやすいやり取りのしかたを考える。巻末のワークシート③とシール⑤⑥を見て、シールをどこに配置したいか考えてみる。授業では考えたことを活かしてやり取りの活動に取り組む。		
					bとvを含む英語とカタカナ語の発音の違い / bとvの音とつづり・聞き取り・発話	Sounds and Letters	※【Sounds and Letters】は音声と文字への気づきを促すためのコーナーであり、全活動を音声を使って授業で扱う必要がある。	
					アルファベット小文字を書くことの復習(「2階建て」の文字) / 語句の確認 / 文強勢 / レッソンのふりかえり	Review	【1】【2】予習としてこれらの活動を行い教科書に書き込む。授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。	
後期	3学期					1	【Let's Watchの学習の一部】予習として、p.102-103のイラストを見て、登場人物4人がだれと友達になりたいのかを考える。左のリンクから、動画を視聴して、わかったことをノートなどに書く。単元のねらいを把握する。授業では再度映像を視聴し、ノートに書いたことをもとに教師の質問に答える。 【Let's Say It Togetherの学習の一部】予習として、左のリンクから、"Who is your dream friend?"の音声を繰り返し聞き、どんな内容だと思うかをノートなどに書き、授業での活動に備える。復習として、音声を聞いて内容を考えながら、繰り返し言ってみる。 【Let's Thinkの学習の一部】自分が友達になってみたい人についてノートなどに書く。授業では書いたことを共有し、活動に活かす。	

2期制	3期制	配当時間	教材名	単元目標／コーナーの目標	児童のめあて／ 扱う内容、表現例・語彙例(下線は新出)	パート	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	時間
		7	Lesson 9 This is my dream friend. 友達になってみたい人をしようかいしよう (p.102～111)	人物の得意なことや特徴について短い話を聞き、その概要を理解したり、友達になってみたい人について伝え合うことができる。また、音声で慣れ親しんだ語句や基本的な表現を用いて、友達になってみたい人の特徴をポスターに書き、それを用いて話すことができる。	友達になってみたい人やキャラクターをしようかいしよう <ul style="list-style-type: none"> Who is your dream friend? This is my dream friend. He [She] can (swim very fast). He [She] is (cool). What are you good at? / I'm good at (cooking). He [She] is good at (pitching). He [She] is my favorite (baseball player). 形容詞 (brave, cool, cute, funny, great, kind, smart, strong) 【動画／音声視聴用リンク】 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/eigo/5.html#011	2	【Let's Listen 1の学習の一部】予習として、p.104に描かれているイラストを見て、英語で言えるものを言う。 【Let's Listen 2の学習の一部】予習として、p.105に描かれているイラストと写真を見て、誰についてどんな内容の話をしていると思うか予想し、授業での活動に備える。	2
					3	【Activity 1の学習の一部】p. 106を見て、やり取りの内容を考えてみる。左のリンクからActivity 1の音声を聞く。聞いてわかったことをノートなどに書く。自分の得意なことについてどんなことが言えるか考える。書いたことや考えたことについて、授業でのやり取りの活動に活かす。 【Activity 2の学習の一部】p. 106を見ながら、左のリンクからActivity 2の音声を聞く。聞いてわかったことをノートなどに書き、授業での活動に備える。 【Activity 3の学習の一部】授業での活動を円滑に進められるように、p. 107を見て、特徴に合う有名人やキャラクターを考える。左のリンクからActivity 3の音声を聞き、ゲームの内容を理解する。		
					4	【Let's Read and Writeの学習の一部】予習として、左のリンクからLet's Read and Writeの音声を、内容を考えながら聞く。さらに、紙面に書かれている内容を見て、指でなぞってみる。 【Final Activityの学習の一部】予習として、左のリンクからFinal Activityの音声を何度も聞いて、わかったことをノートなどに書く。自分が友達になりたい人の紹介内容と、より気持ちの伝わる発表方法を考える。授業では書いたことや考えたことを活かして発表の活動に取り組む。		
					Sounds and Letters	※【Sounds and Letters】は音声と文字への気づきを促すためのコーナーであり、全活動を音声を使って授業で扱う必要がある。		
					Review	【1】【2】予習としてこれらの活動を行い教科書に書き込む。授業では、書いてきた内容や解答を共有し確認する。		
		67					合計21時間(配当時間67時間のうち)	21